令和８年度（2026 年度）STEAM 探究研修（高等学校）　実施要項

１　目　的

探究に関して一定程度の経験を有する教員を対象として、STEAM 領域における課題研究、指導方法の理解を深め、実践的指導力の向上を図るとともに、探究に関わる学校設定科目並びに総合的な探究の時間等において、STEAM の視点での探究の改善・充実に向けた方策を考えることを目的とします。

２　主　催

北海道立教育研究所

３　期　日

(1) 令和８年（2026年）９月１日（火）　遠隔型研修Ⅰ
(2) 令和８年（2026年）９月30日（水）　集合型研修
(3) 令和８年（2026年）10月～令和９年（2027年）１月　職場実践
(4) 令和９年（2027年）１月27日（水）　遠隔型研修Ⅱ

４　実施方法及び会場

(1) 実施方法

本講座は、全３回の研修のうち、１及び３回目の研修は遠隔型研修、２回目の研修は集合型研修、により実施します。

(2) 会　場

ア　遠隔型研修

各受講者の勤務校（勤務校にいながら受講することが可能です。）

イ　集合型研修

北海道旭川西高等学校（旭川市川端町５条９丁目１番８号）

５　参加対象

探究的な学習に係る指導力向上を目指す高等学校教諭

６　研修内容及び日程（職場実践（自己研修）を除く）

９／１（火）13:30～16:30　遠隔型研修Ⅰ				
接続 受付 [13:00 ～ 13:15]	接続最終 確認 [13:15 ～ 13:30]	開講・オリエン テーション [13:30～13:40]	講義 [13:40～16:15] 「　未定　」 株式会社 steAm 代表取締役 中　島　さち子　氏	研修の振り返り [16:15～16:30]

９／30（水）9:15～15:50　集合型研修					
受付 [8:45 ～9:15]	開講・オリ エンテーシ ョン [9:15 ～9:30]	講義・演習 [9：30～12：00] STEAM の視点での探究の 改善・充実	授業参観 [13:00 ～14:10] 理数科における 探究的な学習等	協議 [14：20 ～15：40] STEAM 探究の 在り方	研修の振り 返り [15:40 ～15:50]

1／27（水）13:30～16:30　遠隔型研修Ⅱ					
接続 受付 [13:00 ～ 13:15]	接続 最終 確認 [13:15 ～ 13:30]	開講・ オリエ ンテー ション [13:30 ～ 13:40]	実践交流 [13:40～15:10] 研修受講者による実践交流	講話・協議 [15:10～16:00] STEAM 教育に関す る先進的な取組事 例など	研修の振り返り [16:00～16:30]

7　講師及び実践発表者

遠隔型研修Ⅰ

【講義】タイトル「　未定　」

株式会社 steAm 代表取締役　中　島　さち子　氏

8　受講に係る留意事項

(1) 集合型研修

ア　携帯電話及びスマートフォンは、マナーモードに設定願います。

イ　受講中は、随時、水分を補給していただいて結構です。

ウ　個人のパソコンや USB メモリ等の電子媒体は、ウイルス対策により道研の情報機器に接続しないようお願いします。

エ　講座期間中、研究相談、教育相談等を受け付けています。校内研修や授業改善の進め方、生徒指導に関して、相談や入手したい資料などがありましたら運営者にお気軽に声をかけてください。

(2) 遠隔型研修

ア　Classroom には、道立学校の職員は普段使用しているアカウントを、道立学校以外の教職員は配布されたアカウント一覧に割り振られたアカウントを用いてログインし、クラスコード「sfaeqy4i」を入力して、「STEAM 探究研修（高等学校)」のクラスに参加してください。

イ　本研修講座で使用する配信画面､配信動画等を無断で録画(スクリーンショットでの撮影を含む)、録音、ダウンロードしないでください。

ウ　接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については､別途お知らせします。

(3) その他

ア　それぞれのコマを開始時刻から直ぐにスタートできるよう、接続や研修会場又は研修講座を受講する場所への移動に御協力願います。

イ　受講者としてふさわしい服装で受講してください。

ウ　研修講座アンケートは、講座修了後に回答いただきますので、御協力願います。

エ　研修講座の紹介のため、本研修講座の様子を写真や動画として撮影させたいただく場合がありますので、御了承願います。

9　その他

(1) 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただく場合もあります。
そのため写真に顔等が映り込むことがございますので、あらかじめ御了承ください。

(2) 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）が必要となります。